

ネスレ日本、日本相撲協会とサステナビリティパートナー契約を締結 両国国技館で回収した「ネスカフェ」の紙製パッケージをタオルハンカチに アップサイクルし、墨田区で生まれる新生児の保護者に贈呈する試みを、 2023年9月より開始

ネスレ日本株式会社(本社:兵庫県神戸市、代表取締役 社長 兼 CEO:深谷 龍彦、以下「ネスレ日本」)は、公益財団法人日本相撲協会(東京都墨田区、理事長:八角 信芳、以下「日本相撲協会」)とサステナビリティパートナー契約を締結したことを踏まえ、2023年9月よりサステナビリティパートナー企業としての協業を開始します。



(左)コーヒーメーカー「ネスカフェ ゴールドブレンド パリスタ」
(右)「ネスカフェ」の紙製パッケージをビンに詰め替える様子

世界 188ヶ国で事業を展開する世界最大の食品飲料企業・ネスレは、2025年までにバージンプラスチックの使用を3分の1削減すること、プラスチックパッケージの95%以上をリサイクル可能に設計することを目指しています。このコミットメントの達成に向けた一環として、ネスレ日本では製品パッケージの改善や、廃棄物の削減を目指して、サーキュラーエコノミーの構築に向けた取り組みを進めています。

このたび、日本相撲協会が1500年の歴史の中での学びを生かし、大相撲の力を通じて、世の中の持続的な発展に貢献していく「大相撲サステナビリティ」の活動を開始したことを受け、ネスレ日本はその目的と意義に賛同し、サステナビリティパートナー契約を締結しました。今後、日本相撲協会とネスレ日本は、それぞれの強みを活かす形で、日本の伝統・文化を後世に引き継いでいけるような活動や、よりよい社会の実現に向けた活動を実施していきます。

■使用済みの「ネスカフェ」の紙製パッケージをアップサイクル(※1)した物品を、墨田区に寄贈

両国国技館(東京都墨田区横網一丁目)の大相撲売店にて「ネスカフェ ゴールドブレンド」を提供すると共に、2023年5月より運用が開始された「プレミアムシート」にもコーヒーメーカー「ネスカフェ ゴールドブレンド パリスタ」を設置し、「ネスカフェ ゴールドブレンド」の提供を行います。また、大相撲売店およびプレミアムシートで使用された「ネスカフェ エコ&システムパック」使用済みの空パッケージを、アップサイクル(※1)してタオルハンカチを制作し、日本相撲協会を通じて、墨田区で生まれる新生児の保護者に寄贈する予定です。

(※1)ゴミになってしまう物を価値のある物に変える試みのこと。

参考資料

■環境に配慮した製品として段階的に進化する「ネスカフェ エコ&システムパック」

「ネスカフェ」の紙製詰め替え容器である「ネスカフェ エコ&システムパック」は、2008年の発売以降、発売当初はプラスチックだったキャップ、漏斗部分を紙に変更、またアルミ箔使用量をゼロにするなど環境に配慮した製品として段階的に進化してきました。

家庭用コーヒー製品シェア No.1(※2)である「ネスカフェ」の詰め替え用製品として広く普及し、コーヒーの香りを守りながら、簡単にビンやコーヒーマーカー「ネスカフェ ゴールドブレンド バリスタ」へ

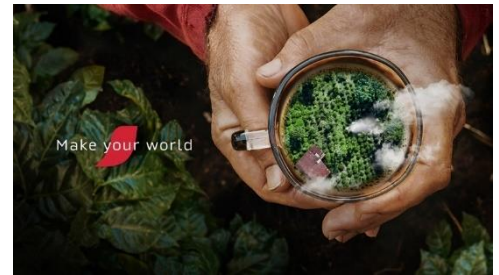
詰め替えられる点が評価され、多くの皆様に支持されています。(※2)ネスレ調べ、2022年1-12月



■グローバルコーヒーブランド「ネスカフェ」が、新コンセプト“Make your world”を掲げ進化

ネスレ日本は、サステナビリティがブランドの中心にあることを訴求する「ネスカフェ」の新コンセプト“Make your world”の日本での展開にあたり、2023年秋より「ネスカフェ」の新ブランドコミュニケーションを開始します。

“Make your world”は、これからも皆様がおいしいコーヒーを飲み続けられる未来のために、グローバルコーヒーブランド「ネスカフェ」を通じてサステナビリティに取り組むことをネスレが表明するものです。“Make your world”を掲げた新ブランドコミュニケーションは2023年より世界各国で開始しており、これからも香りや味わいにこだわったおいしいコーヒーを皆様にお届けすること、また、皆様がコーヒーを選ぶ際に、生産者や環境に配慮して作られたコーヒー豆を使った一杯を選ぶことが、“自分やその周りの世界を変える”きっかけとなることを伝えています。



なお、日本においては、“Make your world”に込められた思いがより身近に感じられるように、日本語のブランドメッセージを“そのコーヒーは、あなたをちょっとだけヒーローにする。”とし、2023年10月からブランドコミュニケーションを展開予定です。

2023年8月3日(木)発行のプレスリリース：https://www.nestle.co.jp/media/pressreleases/20230803_nescafe_1

■日本相撲協会と「ネスカフェ」について

2015年よりネスレ日本のコーヒーマーカー「ネスカフェ ゴールドブレンド バリスタ」が陸奥部屋(東京都墨田区)に設置されており、力士をはじめとする関係者の皆様が「ネスカフェ」のコーヒーを日常的に飲用しています。そうした背景を受け、ネスレ日本は2020年1月に新入幕となった陸奥部屋の霧馬山関(現・霧島関)に「ネスカフェ」ロゴをデザインした化粧まわしを贈呈、さらに2023年9月には霧島関の大関への昇進を記念し、新たな化粧まわしを贈呈しました。

また、日本相撲協会公式 YouTube チャンネルでは2023年9月7日(木)より、陸奥部屋の3名(陸奥親方、鶴竜親方、霧島関)が出演する動画の公開を開始しました。

公開 URL：<https://www.youtube.com/channel/UC6ZZhovRZpUA4VafgBdECZQ>



霧島関の化粧まわし (2023年9月撮影)